

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 美深町立美深中学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<p>【A① 道徳教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間で、様々な講師を迎えての講話を聞き、道徳的価値について考えを深める。 <p>【A② 班ノートの交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級の各班に班ノートを配付し、生徒が書いた内容に学年教員でコメントを返し、学級づくりや相談の機会づくりに生かす。 	<p>【D 教育相談の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほっと」や「アセス」のデータを活用して、学級担任が春と秋の2回、教育相談を実施し、生徒が抱えている問題や学習状況について把握する。 	<p>【G① 職場体験学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験を通して職業観を育成するとともに、将来への展望を抱く。 <p>【G② ふるさと体験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1泊2日のふるさと体験を通して、自分たちの住む地域について再発見をする。 	<p>【J 人権作文作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科の授業で、人権について学習した後、人権作文を作成する。
② 絆 づくり 生徒が主体	<p>【B① 学校祭学年芸能発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級の代表生徒が中心となって学校祭で発表する演目を企画し、学級の全員がキャスト・スタッフとなって発表する。 <p>【B② 対面式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会が中心となって、新入生の不安を取り除くために、学校生活や各部活動の紹介を行う。 	<p>【E① 朝の挨拶運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会や専門委員会が玄関先に立ち、挨拶運動を行う。 <p>【E② 球技大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会が企画し、学級の全員が参加できる球技大会を行う。 <p>【E③ なくせ！いじめ！ネットトラブルメッセージコンクール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全町の小・中学校、高等学校と連携しネットトラブルをなくすための方策を考え、メッセージを作成する。 	<p>【H① 小中合同音楽祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭の一環として、小学校と連携して学年ごとに合唱を披露し、地域の人々にも聞いてもらう。 <p>【H② 美深神社祭への参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美深神社祭に、樽神輿を担いで町内を歩き、地域の方と交流を深める。 	<p>【K ネットトラブルメッセージの啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会が中心となってネットモラル講習会で作成したメッセージを啓発し、ネットトラブルの防止を呼び掛ける。
③ 環境 づくり いずれかが主体	<p>【C 卒業式・入学式の準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会や学年が中心となって、卒業式や入学式に向けて、思い出に残る式となるよう工夫した掲示を行う。 	<p>【F いじめ防止の標語作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会が主体となって、いじめ防止に向けた標語を作成する。 	<p>【I① 古紙回収】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間で、町内各戸を回り、古紙を回収するとともに、地域の方と触れ合いを図る。 <p>【I② 交通安全街頭指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTAや専門委員会と連携し、登校時の交通安全の啓発を行うため、朝の挨拶を交わす。 	<p>【L ネットモラル講習会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット関連の専門家を講師として招き、スマホやインターネットを使用する際の注意点や危険性を学ぶ。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 学校と地域社会がともに生徒を育てる体制を構築し、地域社会とのかかわる多くの活動を推進することにより、生徒が地域社会の一員である自覚と責任感を高めています。
- 「ほっと」や班ノートの交流など、生徒理解の充実を図るとともに、得た情報を活用して「居場所づくり」に努めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式 生徒総会	班ノートの交流【居】 道徳教育の充実【居】 対面式【絆】	教育相談の充実【居】 朝の挨拶運動【絆】		★ネットモラル講習会【環】	生徒理解交流会実施① 教育相談実施①
5	修学旅行 家庭訪問 体育大会			交通安全街頭指導【環】		
6	中体連壮行会 中体連					いじめアンケート実施①
7	古紙回収 終業式		なくせ！いじめ！ネットトラブルメッセージコンクール【絆】	古紙回収【環】	人権作文作成【居】	生徒理解交流会実施② 学校経営見直し①
8	始業式 地域体験学習			ふるさと体験【居】		「ほっと」実施①
9	学校祭	学校祭学年芸能発表【絆】	いじめ防止の標語作成【環】	美深神社祭への参加【絆】	ネットトラブルメッセージの啓発【絆】	「ほっと」実施② 生徒理解交流会実施③
10	生徒総会 宿泊研修					
11	小中合同音楽祭 職場体験 三者面談 教育相談		教育相談の充実【居】	小中合同音楽祭【絆】 職場体験学習【居】		いじめアンケート実施② 教育相談実施②
12	球技大会 終業式		球技大会【絆】			学校経営見直し②
1	始業式					年間活動計画の重点項目・観点の検討
2	新入生入学説明会					学校基本方針の見直し 年間活動計画の決定
3	卒業式 終了式	卒業式・入学式の準備【環】				
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 小平町立小平中学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	【A 総合芸術】 ・学年縦割り班による、演劇・器楽・ダンスの練習及び学校祭での発表	【D 教育相談の充実】 ・学級担任が春と秋に教育相談を実施し、生徒が抱える問題や学習状況、学級の状況などについて把握	【G① 保育実習】 ・家庭科の授業の一環として行う幼稚園での活動実習 【G② 国際交流会】 ・研修のため来町中の諸外国人との交流会	【J① 人権講話】 ・町内在住の戦争体験者を迎え社会科の一環として行う講話 【J② 人権作文】 ・弁論大会に向け、人権擁護の立場から作文
② 絆 づくり 生徒が主体	【B① 対面式】 ・生徒会主催で新入生の自己紹介と他学年との交流 【B② 体育大会縦割り活動】 ・学年縦割りの活動で作戦から反省まで生徒主体による取組	【E① 朝の挨拶運動】 ・生活常任委員会を中心に生徒玄関で挨拶 【E② 生徒会企画】 ・全校が交流できるようなレクリエーションを立案・運営	【H ボランティア活動（ゴミ拾い、施設整備）】 ・春の町内ゴミ拾い、夏の花壇整備、学校施設の一部を生徒会主体で整備	【K 人権の花（花壇整備）】 ・人権擁護委員と連携した学級花壇整備
③ 環境 づくり いずれかが主体	【C① 宿泊研修（2年生）】 ・宿泊を伴う小集団活動 【C② 観楓完歩】 ・学級小集団による遠足	【F① クリエーションアンケート】 ・生徒会主催の学校をよりよくするための意見集約の機会 【F② いじめ根絶子ども会議】 ・町教委主催の取組への参加、進行の担当	【I① 職場体験学習】 ・地域の企業で実施するインターンシップ 【I② 販売体験学習】 ・地域の特産物を販売。町役場や地域の企業と連携して実施	【L 情報モラル教室】 ・好ましい人間関係の構築を目指した情報ツールの使い方教室の実施

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

●本校の教育目標の1つである、「自ら考え、人格を高める生徒」の実現のために、「生徒一人一人を大切に作る学校」「地域社会の願いに応える学校」を掲げ、縦割り活動などの生徒同士の関わりを重視した活動の推進や、ゲストティーチャーなどの外部講師を多用した、地域とつながる活動を多く取り入れている。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式 生徒総会	対面式【絆】	朝の挨拶運動【絆】 教育相談の充実【居】			教育相談の実施①
5	基礎学習大会 体育大会	体育大会縦割り活動【絆】	★生徒会企画【絆】	ボランティア活動【絆】	人権の花【絆】	
6	中体連壮行会			職場体験学習【環】 ★販売体験学習【環】		いじめアンケート実施①
7	宿泊研修 終業式	総合芸術【居】 宿泊研修【環】	クリエイションアンケート【環】	国際交流会【居】	人権講話【居】	
8	修学旅行 始業式			ボランティア活動【絆】	人権作文【居】	
9	校内弁論大会 観楓完歩	観楓完歩【環】		保育実習【居】		
10	学校祭 生徒総会 音楽の集い				情報モラル教室【環】	
11			教育相談の充実【居】			教育相談の実施② いじめアンケート実施②
12	球技大会 終業式		クリエイションアンケート【環】			
1	始業式					
2	入学説明会					
3	卒業式 終了式		いじめ根絶子ども会議【環】			年間活動計画の重点項目・観点の検討
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 枝幸町立枝幸中学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム
① 居場所づくり 教師が主体	<p>【A① 放課後テスト学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テストに向け、放課後に学習会を行い、自信をもたせる。 <p>【A② ノー部活デー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の休止期間に放課後学習会を行い、学習に対する不安を軽減する。 	<p>【D 体育祭・文化祭の原案作成・反省活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会で原案や反省をまとめ通信などで他学年の様子を交流する。 ・全校アンケートを行い、反省を次年度以降の活動に生かす。 	<p>【G① 除雪ボランティア（1年）】</p> <p>【G② 保育実習（3年）】</p> <p>【G③ 職場体験（2年）】</p> <p>【G④ 上級学校訪問（3年）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年において、地域や社会教育と連携して、上記活動を行い、思いやりの心や自己有用感を育む。 	<p>【J 警察による薬物や情報モラルの講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年：情報（ネットトラブル）、3年：薬物について講話を聞く機会をつくり、危機意識を高める。
② 絆づくり 生徒が主体	<p>【B① 新入生を迎える会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会を中心に、異学年交流の場とする。 <p>【B② 体育祭・文化祭の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り活動（応援パフォーマンスと全校合唱）で異学年の交流を図り、人間関係を深める。 	<p>【E いじめ標語&ポスター作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科の取組を活用して、いじめ根絶に向けた標語づくり（1年）やポスターづくり（2年）を行い、真剣に考える場を位置付け、意識を高める。 	<p>【H 資源品回収】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源品回収を通して地域の人々との交流を深め、自己有用感を高める。 	<p>【K ネットトラブルや情報モラルに関する標語づくりやポスターづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間で学習した内容を踏まえ、ネットトラブル等の標語（1年）やポスター（2年）を作成し、意識を高める。
③ 環境づくり いずれかが主体	<p>【C 入学式・卒業式準備（在校生）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在校生合唱と装飾活動を通して、新しい生活への希望や意欲をもたせる。 	<p>【F 教育相談の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校一斉で行う三者懇談において、学習意欲や進路に関する意識を高める。 ・学期に一回は教育相談として二者面談などを行い、学習への不安などを軽減させる。 	<p>【I 食育指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元漁組などの協力を得て、地産地消（2年鮭・3年ホタテ）に関する調理実習や、栄養教諭と連携して食育指導（全学年）を行い、自己有用感を高める。 	<p>【L アンケートによるいじめ把握や「ほっと」の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや「ほっと」の活用により、早期発見に努める。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 入学式、体育祭、文化祭、卒業式において、応援パフォーマンスや全校合唱などの異学年集団による活動を行うことにより、全校生徒にメンバーシップを育てています。
- 除雪ボランティアや職場体験などの地域を生かした活動を通して、様々な立場の人々を理解し、自分たちが地域に貢献できることについて考えられるよう、指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	入学式 新入生を迎える会 前期生徒総会	★入学式準備(在校生)【環】 新入生を迎える会【絆】	★体育祭の原案作成【居】			生徒指導ケース会議(定例) 教育相談(随時)
5	体育祭	★体育祭の取組【絆】		★資源品回収【絆】		
6	期末テスト	放課後テスト学習【居】	★体育祭の反省活動【居】	★保育実習(3年)【居】	アンケートや「ほっと」の活用【環】	いじめアンケート実施①
7				★食育指導【環】	警察による薬物や情報モラルの講演会【居】	
8				★職場体験(2年)【居】 上級学校訪問(3年)【居】		
9			★文化祭の原案作成【居】	★食育指導【環】		
10	文化祭	★文化祭の取組【絆】			アンケートや「ほっと」の活用【環】	「ほっと」実施①
11	期末テスト	放課後テスト学習【居】	★文化祭の反省活動【居】		アンケートや「ほっと」の活用【環】	「ほっと」実施② いじめアンケート実施②
12	後期生徒総会		教育相談の活用【環】		ネットトラブルや情報モラルに関する標語づくりやポスターづくり【絆】	
1		ノ一部活デー【居】	★いじめ標語&ポスター作成【絆】			
2				★除雪ボランティア(1年)【居】	アンケートや「ほっと」の活用【環】	いじめアンケート実施③ 学校基本方針の見直し 年間活動計画の重点項目・観点の検討 年間活動計画の決定
3	学期末テスト 卒業生を送る会 卒業式	放課後テスト学習【居】 ★卒業式準備(在校生)【環】				
4	入学式 新入生を迎える会 前期生徒総会					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。